

令和3年1月8日
中部地方整備局

職員の新型コロナウイルス感染について

1月8日（金）、木曾川下流河川事務所に勤務する職員（岐阜県在住）が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

当該職員は、庁舎内でのデスクワークに従事しており、職員以外の外部の方と直接接する業務には関与していません。

当該職員は、1月6日（水）に味覚・嗅覚異常の症状が生じ、同日にPCR検査を受検、1月8日（金）に陽性と判明したものです。

現在、当該職員は自宅において経過観察中です。

中部地方整備局においては、当該職員が勤務していた業務スペース等の消毒はすでに実施しており、今後、保健所の指導も受けながら当該庁舎に勤務する職員や出入りした方の濃厚接触者の特定などに協力し、濃厚接触者と判定された職員に対しては自宅待機の指示を行います。

中部地方整備局は、勤務する職員や出入りされる方の安全確保を最優先に、引き続き、所管保健所の指導の下に適切に対処していく所存でございますので、何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

【発表記者クラブ】 中部地方整備局記者クラブ、三重県政記者クラブ
岐阜県政記者クラブ

【記者投げ込みに関する問い合わせ先】

中部地方整備局 総務部厚生課長 河辺 俊二

TEL (052) 953-8140 (直通)